

CRESCO 

2024年3月期 通期 連結
アナリスト向け決算説明会

2024年5月13日



1 決算のポイント



■ 組織および体制関連

- 2023年4月1日付で、更なる品質強化と業務効率化の促進を目的として、「品質管理本部」を「品質・プロセス統括本部」に改組。また、デジタルソリューション事業中心に事業拡大のため「営業統括部」を「ビジネスイネーブルメントサービス本部」の直下組織に。
- 2023年5月10日の取締役会で、自己株式の取得（上限10億円または50万株）と自己株式の消却を決議。また、2024年2月に配当方針変更を発表（2025年3月期中間配当より配当性向40%を目処に）。
- 2023年9月29日、当社企業グループの財務情報と非財務情報（経営理念、事業内容、価値創造プロセス、サステナビリティ／ESGの取組みなど）を整理し、詳述した「統合報告書2023」を創刊。
- 2024年1月29日、グループの人材・経営資源の有効活用によるシナジー効果の更なる発揮を目的として、日本ソフトウェアデザイン(株)、(株)メクゼスおよび(株)クレスコ間でリソースの整理・統合検討を発表。同年3月25日、組織再編方針合意を発表。
- 2024年2月、「中期経営計画2023」で目標とした、当社全体でのISMS認証取得を達成。
- 2024年2月26日、ITインフラ関連業務の対応力強化とグループとしてのシナジー実現を目的として、ジェット・テクノロジーズ(株)の全発行済株式取得による子会社化決定を発表（4/1実施）。

■ 事業関連

- デジタルソリューションとしての自動化／業務効率化の強化
 - ・ UiPath社のRevenue Growth Partner of the Yearを受賞。
 - ・ ウイングアーク1st社と販売代理店契約を締結。同社の電子帳票プラットフォームinvoiceAgentとUiPath連携による経理業務ペーパーレス化・自動化ソリューションの提供を開始。
 - ・ 自ら業務自動化できる人財育成をサポートする「UiPath寄り添いサービス」提供を開始。



□ デジタルソリューションとしてのAI分野強化

- Microsoft社の「Azure OpenAI Service」を利用した生成AIチャットサービス「CrePT（クレプト）」を構築し、5月より社内向け運用開始。
- 当社AI専門家による「AIエスコート」サービス提供開始。
- 数値最適化手法を用いてホテルの部屋割り業務を効率化するツール「RooMagic」をリリース。

□ その他

- 「セキュリティ脆弱性診断」のメニューにペネトレーションテストを追加したサービスを提供開始。
- 資本出資するインド法人「Cognavi India」がインド新卒学生向けジョブポータルサイトをオープン。
- ベトナムのレストラン&リテールテックスタートアップ企業CAPICHI社に出資。同社提供のQRモバイルオーダーシステム「Capichi OI」の日本国総代理店として、飲食店、小売店、宿泊施設のDX化への貢献を図る。
- 連結子会社「クレスコ・デジタルテクノロジーズ」が、サブスクリプション型WiFiサービスおよび製造業向け「統合BOM管理ソリューション」の提供を発表。
- 当社のセキュリティソリューションの強化を目的として、情報セキュリティサービスを展開する(株)セキュアイノベーション（本社：沖縄県那覇市）と資本業務契約を締結。
- かねて組み込みセキュリティ技術および脆弱性攻撃の評価に関する共同研究など産学連携活動を実施してきた、名古屋大学大学院情報学研究科付属組み込みシステム研究センター様宛に、次世代自動車関連の技術研究支援・促進のため寄付を実施。

【注】 () 内の数字は各々の利益率を表します。
 【注】「純利益」は「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」です。

■ 売上高

[単位：百万円未満切捨]

既存システムの刷新やDX推進による生産性向上を目的としたIT投資需要が依然として旺盛で、売上高は順調に推移し、9.1%の増収。

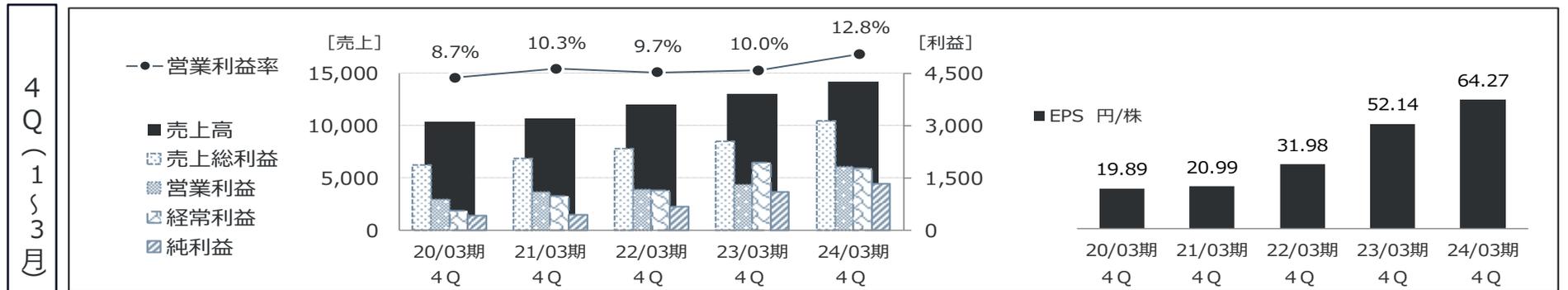
■ 営業利益・利益率

増収効果あるも、人件費・教育費増およびITサービス事業での大型不採算案件の発生により、2.5%の増益にとどまる。利益率は9.7% (前年同期10.3%)。

■ 経常利益

米国における株高の進行により、当社が保有する金融商品に関してデリバティブ評価益(営業外収益)2億73百万円を計上し、10.2%の増益。

	22/03期	23/03期	24/03期	前年同期比	対通期達成率	通期 業績予想	
						23/5/10 予想	前年同期比
売上高	44,450	48,368	52,755	109.1%	100.5%	52,500	108.5%
売上総利益	8,698 (19.6%)	9,641 (19.9%)	10,337 (19.6%)	107.2%			
営業利益	4,457 (10.0%)	4,998 (10.3%)	5,121 (9.7%)	102.5%	97.6%	5,250 (10.0%)	105.0%
経常利益	4,782 (10.8%)	5,135 (10.6%)	5,658 (10.7%)	110.2%	105.4%	5,370 (10.2%)	104.6%
純利益	3,236 (7.3%)	3,328 (6.9%)	3,728 (7.1%)	112.0%	104.1%	3,582 (6.8%)	107.6%
EPS 円/株	153.92	158.10	180.12			173.89	

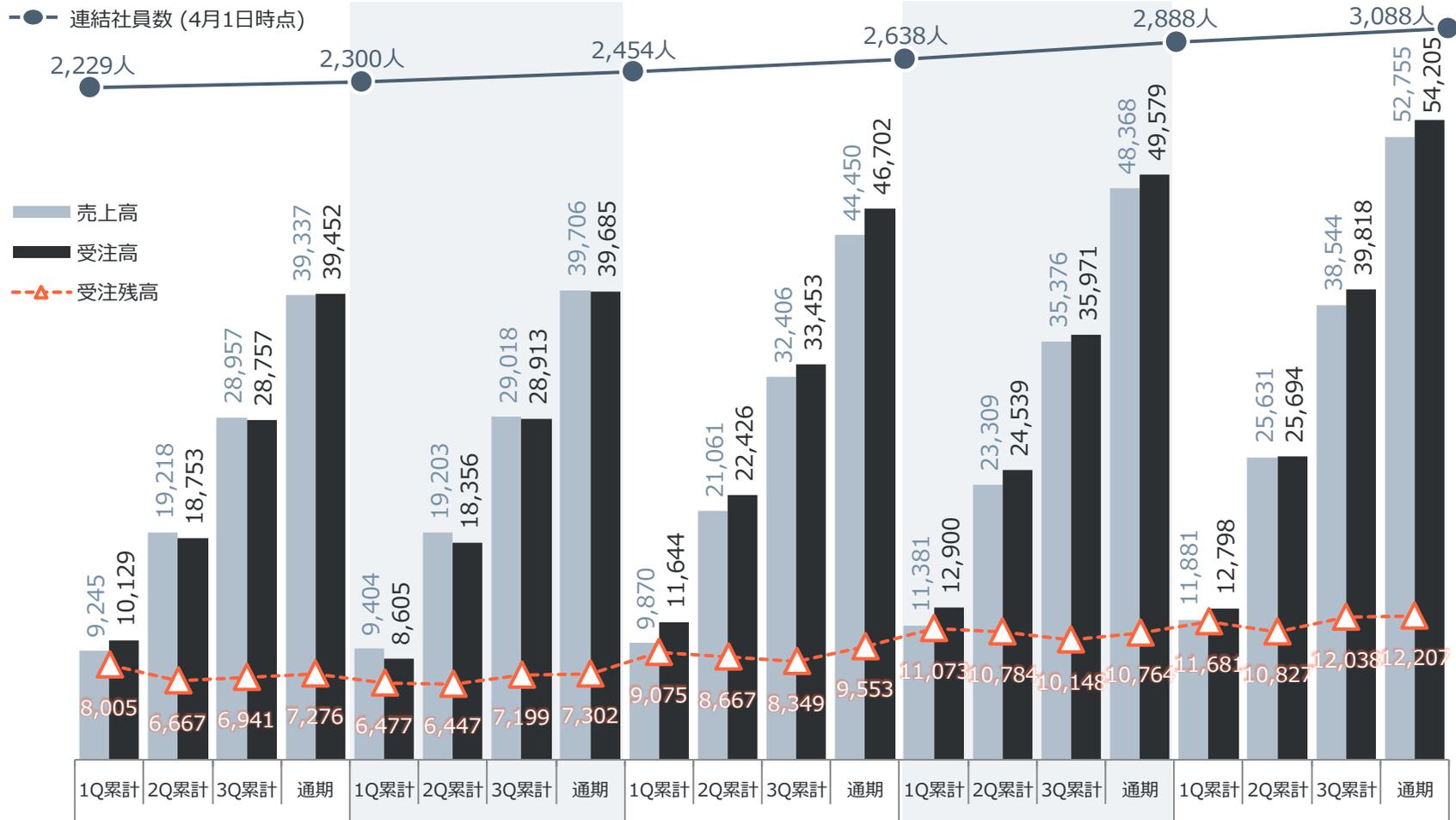


1.3. 受注高・受注残高

[単位：百万円未満切捨]

- 旺盛なIT投資需要を背景に、受注高と受注残高は順調に推移。
- 顧客企業における既存システムの刷新やDX推進によるIT投資需要が、受注を後押し。

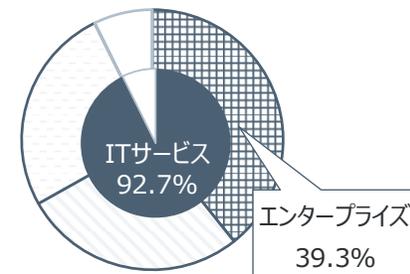
<受注高> 前年通期累計比 109.3 %
 <受注残高> 前年同期比 113.4 %



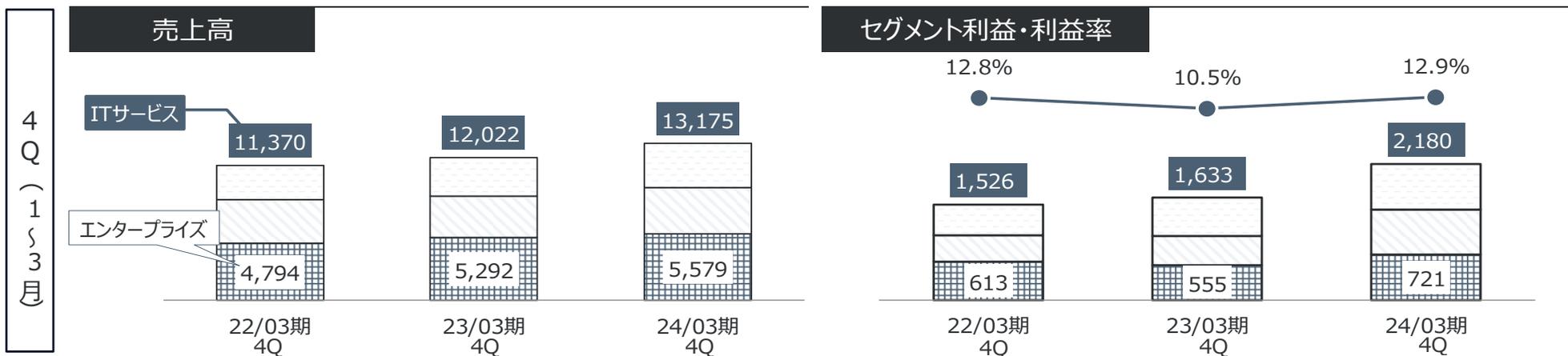
1 決算のポイント 1.4. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：エンタープライズ]

セグメント		サブセグメント
ITサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサルティング ・IT企画 ・開発・保守の総合サービス 	エンタープライズ 情報・通信、広告、流通サービス、運輸、 人材紹介・人材派遣、公共、資源・エネルギー、 建設・不動産、旅行・ホテル、医療・ヘルスケア、その他

<セグメント別の売上高比率:4Q(1~3月)>



- 売上高：203億11百万円（前年同期比 7.8% ↑）**
 ・「建設・不動産」「情報・通信・広告」「資源・エネルギー」分野で一部の連結子会社の売上が大きく増加。
 - セグメント利益／利益率：20億73百万円／10.2%（前年同期比 12.7% ↓）**
 ・主として「人材紹介・人材派遣」「流通サービス」分野で不採算プロジェクトが発生。
- [単位：百万円未満切捨]

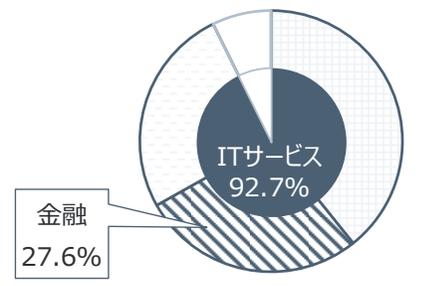




1.5. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：金融]

セグメント		サブセグメント	
IT サービス	・コンサルティング ・IT企画 ・開発・保守の総合サービス	金融	銀行、保険、その他

<セグメント別の売上高比率:4Q(1~3月)>



通期

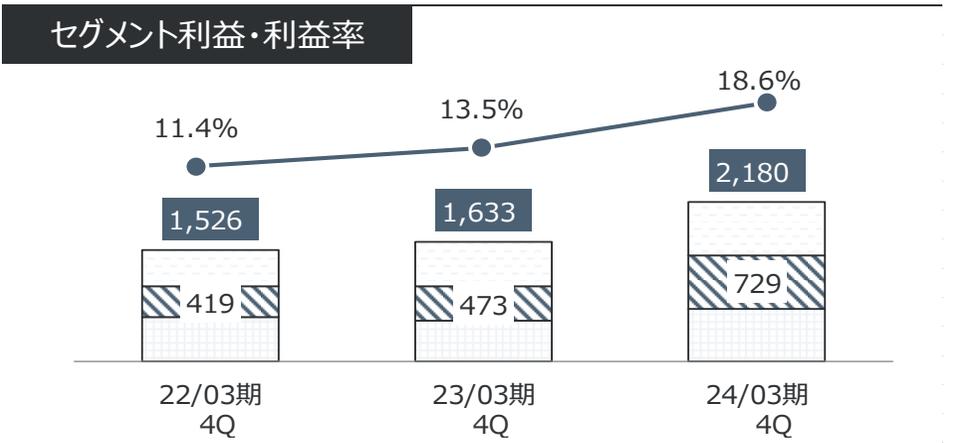
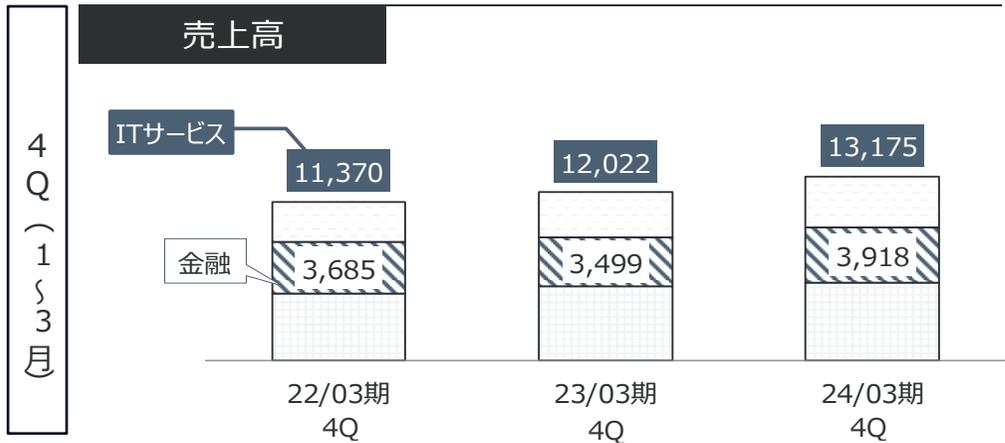
■ **売上高：147億40百万円**（前年同期比 4.4% ↑）

・「保険」「その他」分野で大型案件収束も、「銀行」分野で既存顧客からの受注が堅調。

■ **セグメント利益／利益率：20億73百万円／14.1%**（前年同期比 13.9% ↑）

・「銀行」分野で不採算プロジェクト発生も第3四半期で収束。第4四半期に高収益案件を複数検収。

[単位：百万円未満切捨]

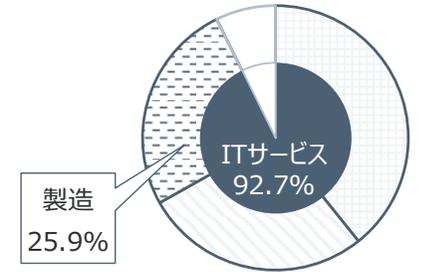




1.6. セグメント別売上高・利益 [ITサービス事業：製造]

セグメント		サブセグメント	
IT サービス	・コンサルティング	製造	自動車、輸送機器、機械、エレクトロニクス、その他
	・IT企画 ・開発・保守の総合サービス		

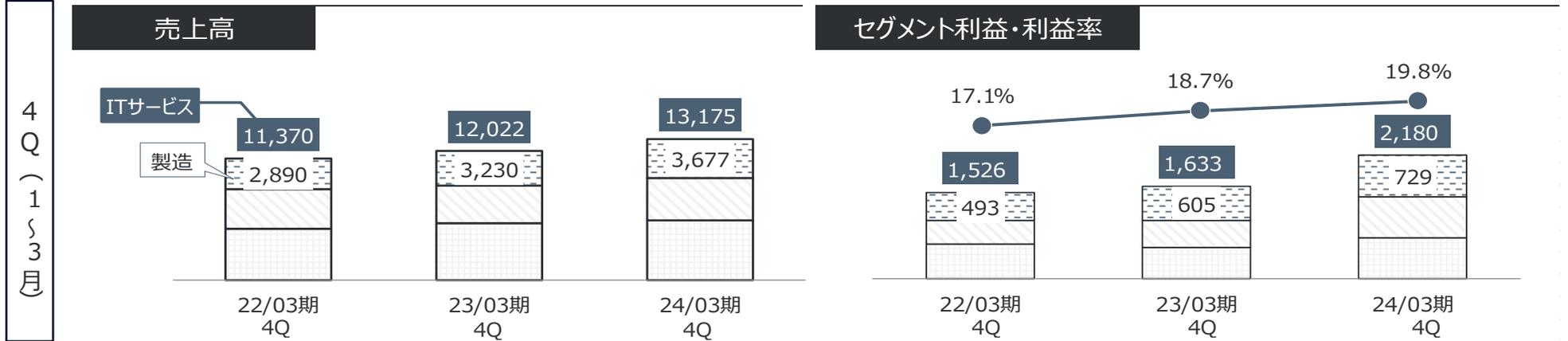
<セグメント別の売上高比率:4Q(1~3月)>



通期

- **売上高：138億55百万円**（前年同期比 9.5% ↑）
 - ・「機械・エレクトロニクス」分野で売上高が増加。（自動車の車載関連システム開発等）
- **セグメント利益／利益率：24億54百万円／17.7%**（前年同期比 13.6% ↑）
 - ・売上高の増加と同様の理由。

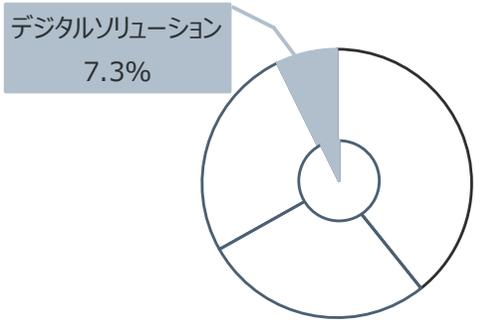
[単位：百万円未満切捨]



1.7. セグメント別売上高・利益 [デジタルソリューション事業]

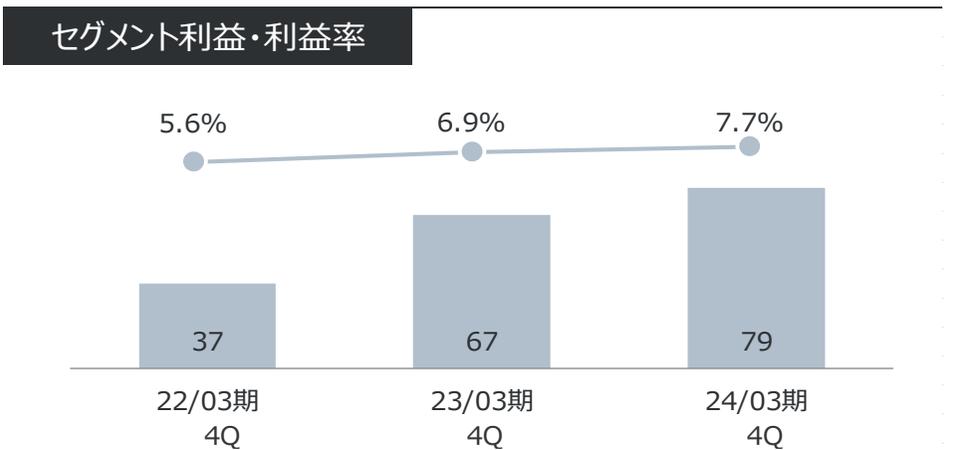
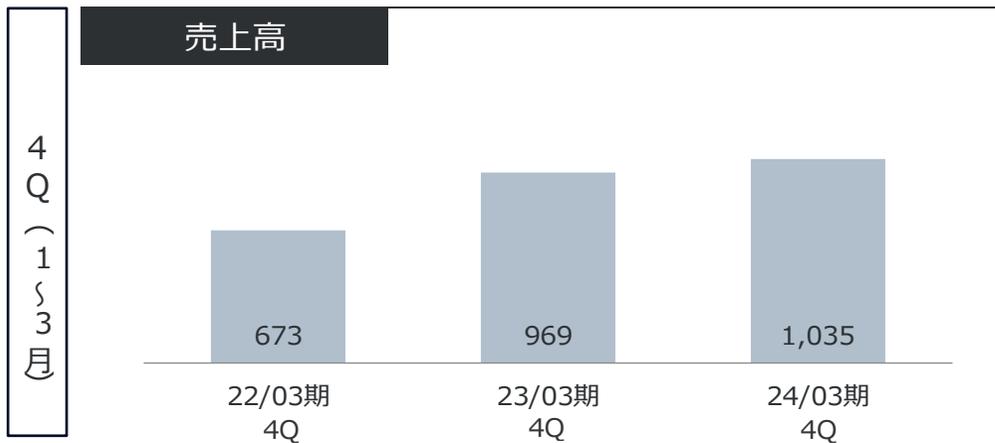
セグメント	事業
デジタルソリューション	顧客のDX実現を支援する製品・サービスからなるソリューション群 <主な製品・サービス名> Creage : クラウド関連サービス UiPath : RPA関連サービス アノテーション : AI関連サービス 教育・セミナー : AI、クラウド、RPAなど

<セグメント別の売上高比率:4Q(1~3月)>



- **売上高 : 38億47百万円 (前年同期比 39.6% ↑)**
 - ・主力クラウドサービスの「Creage」と自動化／業務効率化ソリューションの販売が増加。
- **セグメント利益／利益率 : 2億25百万円／ 5.9% (前年同期比 35.9% ↑)**
 - ・売上高の増加と同様の理由。

[単位 : 百万円未満切捨]





2

中期経営計画2023から 2026へ



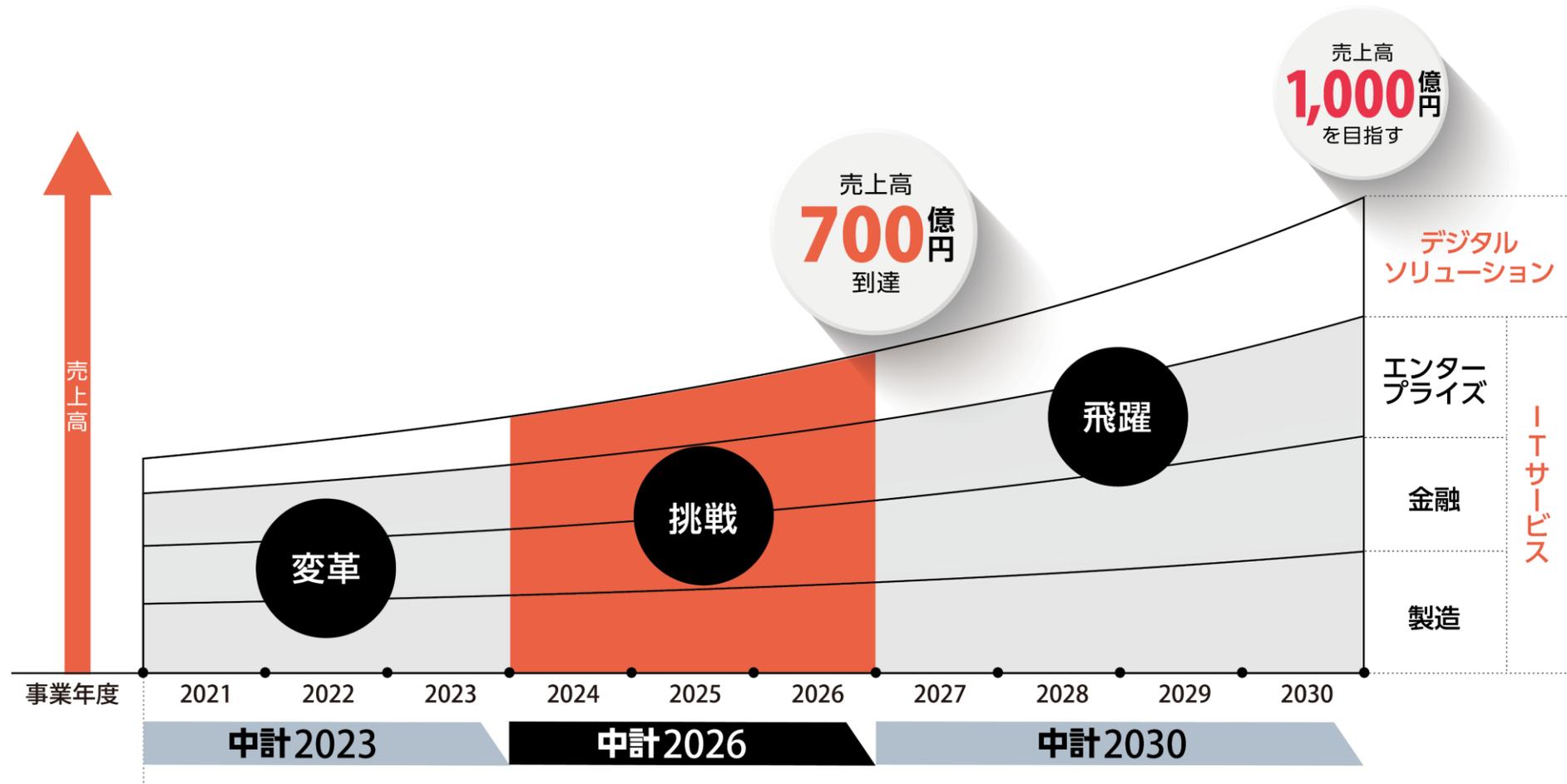
2024年3月期は、『**中期経営計画2023 (2021~2023年度)**』の最終年度。売上高528億円、営業利益51億円は当初目標達成も、営業利益率9.7%、ROE14.3%は未達。

公表用資料から抜粋

	2021年3月期 実績	中計2023 目標 (2024年3月期)	中計2023 実績 (2024年3月期)	成長率
連結売上高	397億円	500億円	528億円	+32.9%
連結営業利益額	35億円	50億円	51億円	+47.0%
連結営業利益率	8.8%	10%	9.7%	-
ROE	14.8%	15%以上	14.3%	-

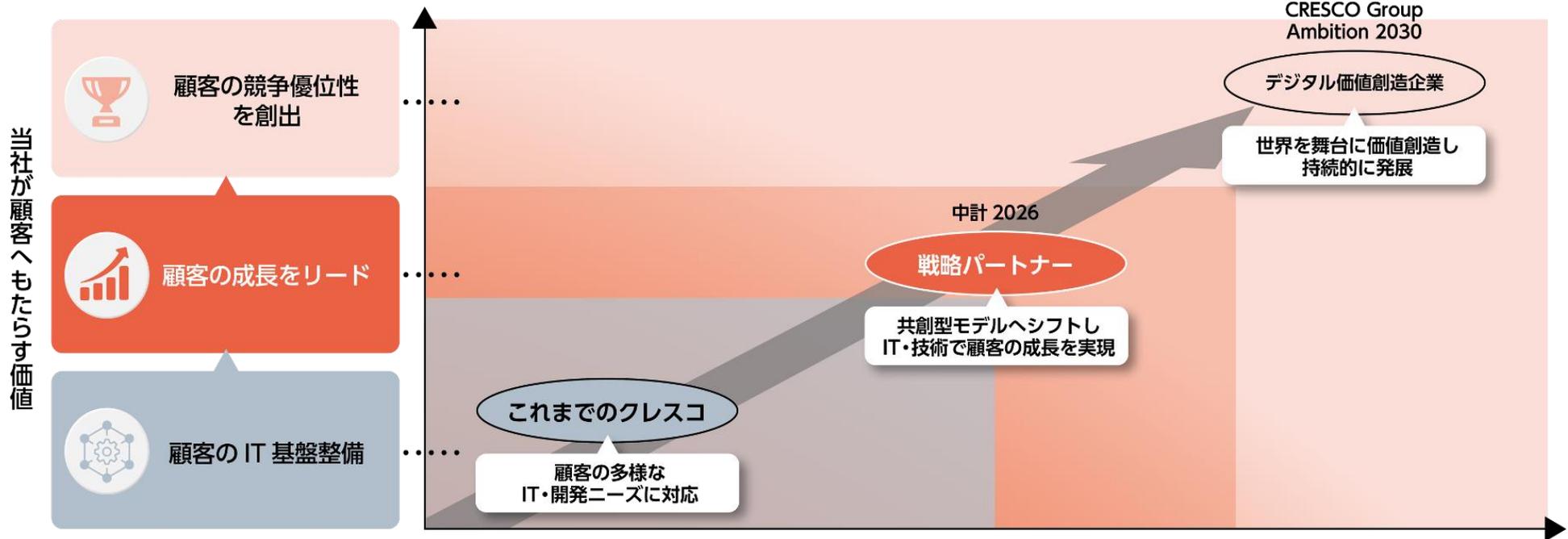


- 当社グループは引き続き2030年までに売上高1,000億円企業を目指すとともに中期経営計画2026は「挑戦」のテーマのもと売上高700億円到達を目標に設定。





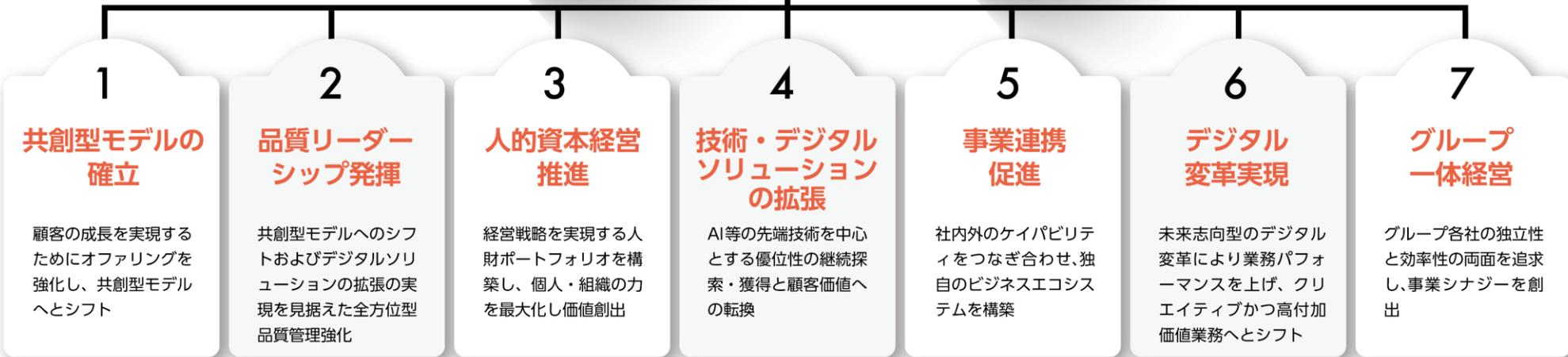
- IT・技術を通じて顧客の競争優位性を創出する「戦略パートナー」となり、ともに社会を前進させる「デジタル価値創造企業」を目指す。



- 「顧客とともに持続的に成長し、社会を前進させる」ことを目指し、「新たなる挑戦」と「さらなる変革」の実現に向けて、7つの成長戦略を推進。

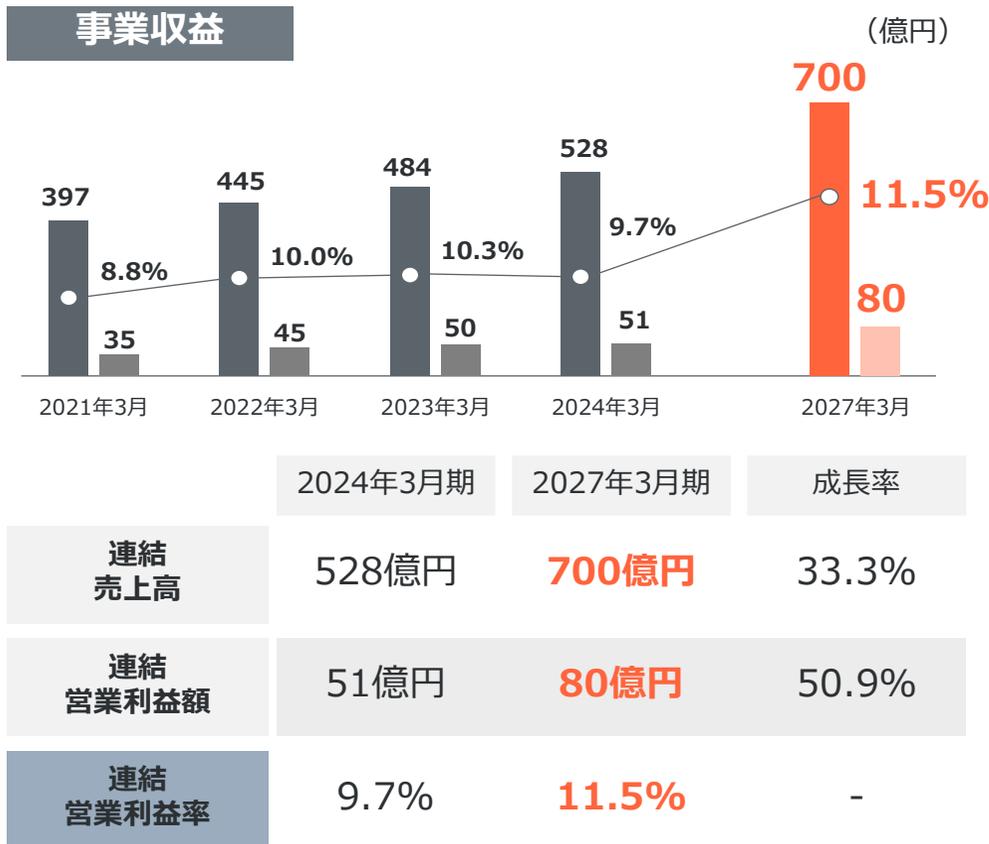
CRESCO ✳

顧客とともに持続的に成長し、社会を前進させる



✳ 2.5. 2026年度の目標

- 2026年度には、連結での売上高700億、営業利益率11.5%、ROE15%を達成し、高収益成長を実現。
- また、株主還元の強化を行い、2024年度を目途に配当性向40%への引き上げを図る。



経営効率性

	2024年3月期	2027年3月期
ROE	14.3%	15%

株主還元

	2024年3月期	2027年3月期
配当性向	30%	40%

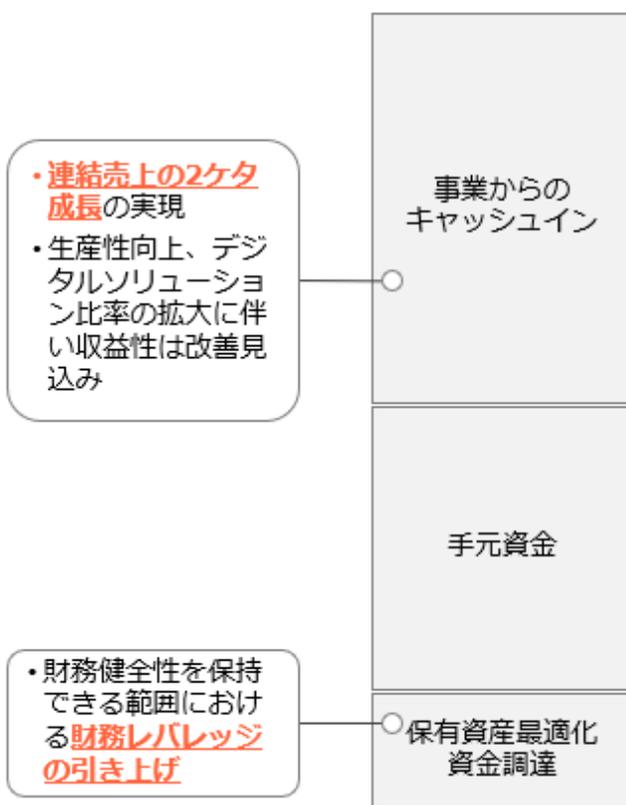
非財務

	2024年3月期	2027年3月期
女性管理職比率	11%	13%
エンゲージメントスコア*	64.4	70

※単体での目標数値

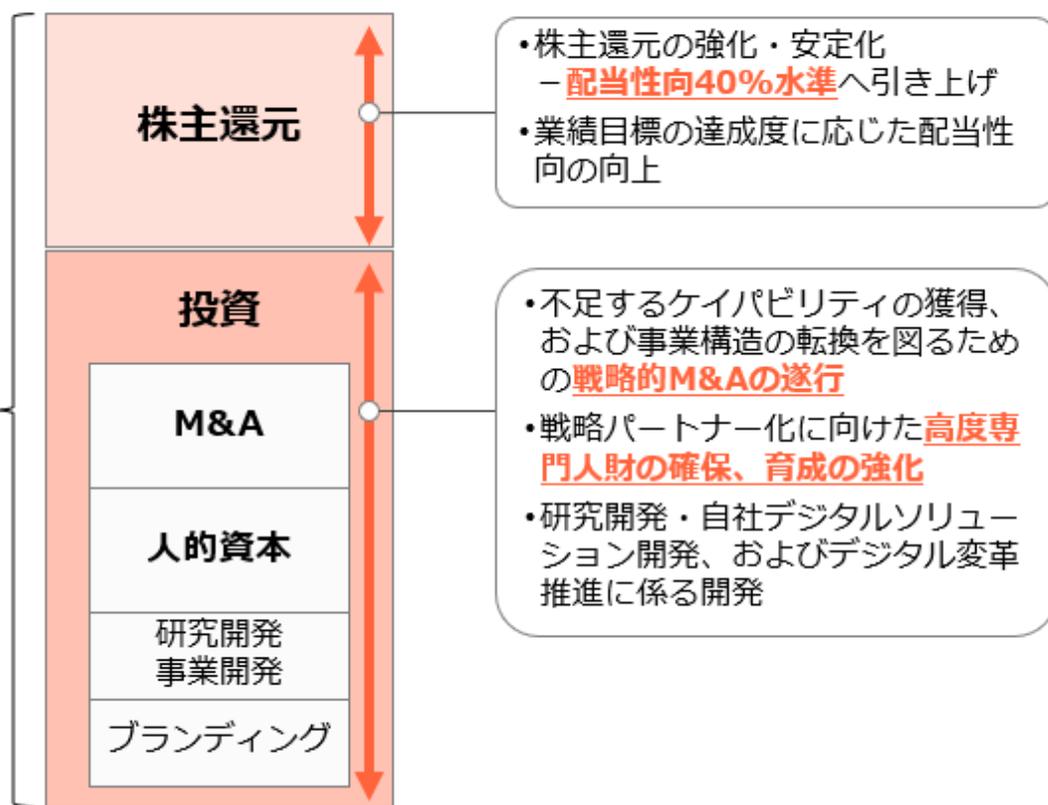
- 3年間で、M&A・人的資本開発を中心に企業価値向上に向けた積極的な投資を進め、ケイパビリティを拡充する。また、事業成長で得られるキャッシュを軸に株主還元の強化も推進する。

キャッシュイン



200億円

アロケーション





3 2025年3月期の見通し



- ロシア・ウクライナ紛争に加え中東情勢の緊迫化など政治経済への悪影響が懸念されるほか、人手不足に伴う採用コストや教育コストの増加、円安・物価高騰による諸経費の増加など業績の下振れ要因が多数認められるものの、生産性向上を目的とした企業におけるDX推進が更なる高まりを見せるものと考えられることから、IT投資は伸長し、**当社グループの受注は増加していくものと見込む。**
- 2024年4月より「**中期経営計画2026**」をスタート。初年度に当たる2024年度は、策定した成長戦略を着実に実行し、売上高の増加と収益性の向上を目指す。
- 今後の状況や事業動向等を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示。

[単位：百万円未満切捨]

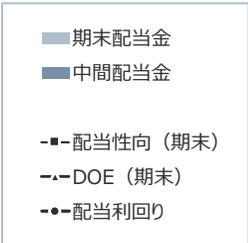
2 Q 累 計	24/03期						25/03期	
	23/5/10 予想	前年 同期比	実績	前年 同期比	達成率	24/5/10 予想	前年 同期比	
	売上高	24,900	106.8%	25,631	110.0%	102.9%	27,800	108.5%
売上総利益			4,677 (18.3%)	103.2%				
営業利益	2,080 (8.4%)	92.6%	1,978 (7.7%)	88.1%	95.1%	2,440 (8.8%)	123.3%	
経常利益	2,170 (8.7%)	102.5%	2,440 (9.5%)	115.3%	112.4%	2,475 (8.9%)	101.4%	
純利益	1,418 (5.7%)	96.6%	1,665 (6.5%)	113.5%	117.5%	1,610 (5.8%)	96.7%	
EPS 円/株	68.29		80.06			39.08		

通 期	24/03期						25/03期	
	23/5/10 予想	前年 同期比	実績	前年 同期比	達成率	24/5/10 予想	前年 同期比	
	売上高	52,500	108.5%	52,755	109.1%	100.5%	58,500	110.9%
売上総利益			10,337 (19.6%)	107.2%				
営業利益	5,250 (10.0%)	105.0%	5,121 (9.7%)	102.5%	97.6%	5,900 (10.1%)	115.2%	
経常利益	5,370 (10.2%)	104.6%	5,658 (10.7%)	110.2%	105.4%	6,000 (10.3%)	106.0%	
純利益	3,582 (6.8%)	107.6%	3,728 (7.1%)	112.0%	104.1%	4,000 (6.8%)	107.3%	
EPS 円/株	173.89		180.12			97.09		

【注】 () 内の数字は各々の利益率を表します。「純利益」は「親会社に帰属する当期純利益」です。

- 株主還元方針に則った配当を継続。
- 期初予想比2円増配の普通配当52円〔中間25円、期末27円〕。(ご参考：前年度50円〔普通配当46円、記念配当4円〕)

	22/03期	23/03期	24/03期	25/03期		(株式分割前換算)	
	実績	実績	実績	24/5/10 予想	増減	24/5/10 予想	増減
中間	20円	23円	25円	19円	-6円	38円	+13円
期末	24円	27円	27円	19円	-8円	38円	+11円
年間	44円	50円	52円	38円	-14円	76円	+24円
配当性向	28.6%	31.6%	28.9%	39.1%	10.2%		
配当利回り	2.2%	2.9%	2.4%				
DOE	4.4%	4.5%	4.2%				
配当金の総額	925百万円	1053百万円	1070百万円				

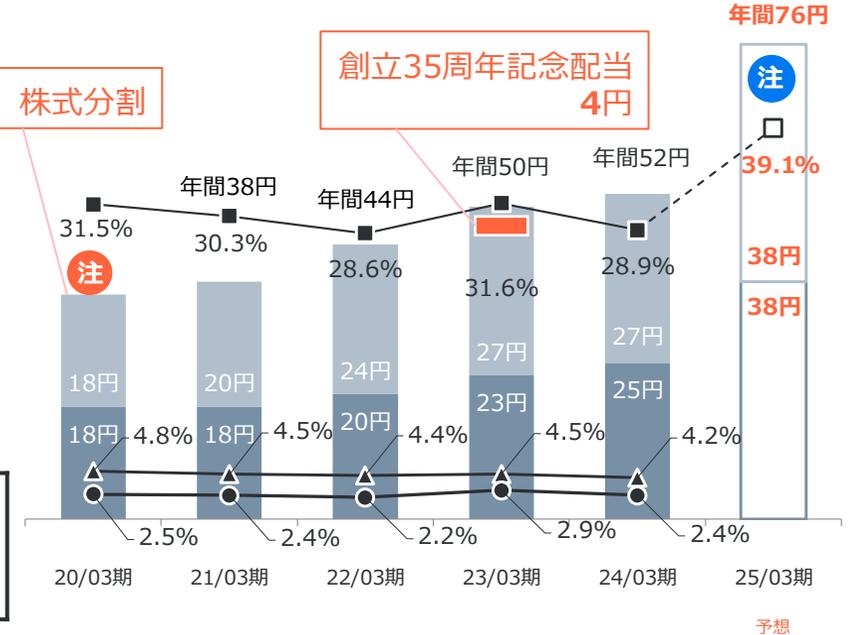


[配当金の総額：百万円未満切捨]

株主還元方針

- ▶ 当社は株主のみなさまに対する利益還元を経営の重要課題と位置づけ、株主資本の充実と長期的な安定収益力を維持するとともに、業績に裏付けられた適正な利益配分を維持することを基本方針としております。
- ▶ 特段の株主優待は行っていません。
- ▶ 配当に関しましては、原則、**連結経常利益**をもとに、特別損益を零とした場合に算出される**親会社に帰属する当期純利益**の30%相当を目途に継続的に実現することを目指してまいります。

- ▶ 同左
- ▶ 同左
- ▶ 配当に関しましては、原則、**親会社に帰属する当期純利益**の40%を目途に継続的に実現することを目指してまいります。



注 2020年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

- **20/3期中間**は**当分割後** (24年3月末時点と同じ) **ベースに換算した配当額**を記載しております。

注 さらなる投資家層拡大・市場流動性向上を目的として、2024年7月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。

- **25/3期**は、24年3月末時点 (**今回の分割前**) **ベースに換算した配当予想額**を記載しております。



ご参考

ご参考  1) 連結子会社の変遷

	2020年3月期				2021年3月期				2022年3月期				2023年3月期				2024年3月期			
	1Q	2Q	3Q	4Q																
クレスコ・イー・ソリューション	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコワイヤレス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アイオス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ北陸	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
シーフリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・デジタルテクノロジーズ	【※3】●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
メクゼス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エヌシステム	【※4】●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	/	/	/	/	/	/	/
ネクサス	【※4】●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	/	/	/	/	/	/	/
アルス	【※4】●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	/	/	/	/	/	/	/
クレスコ・ジェイキューブ	【※4】/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●
クレスコベトナム	/	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エニシアス	【※1】/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
クレスコ・ネクシオ	【※2】【※6】/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
日本ソフトウェアデザイン	【※5】/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	●	●	●	●	●
子会社総数	10	11	11	11	12	12	12	12	12	13	13	13	13	11	11	12	12	12	12	12

【※1】 2020年4月1日付で「(株)エニシアス」を子会社化

【※2】 2021年7月1日付で「(株)OEC」を子会社化

【※3】 2022年5月1日付で「クリエイティブジャパン」は「クレスコ・デジタルテクノロジーズ」に商号変更

【※4】 2022年7月1日付で「アルス」は「エヌシステム」「ネクサス」を統合

【※5】 2023年2月1日付で「日本ソフトウェアデザイン (株)」を子会社化

【※6】 2023年10月1日付で「OEC」は「クレスコ・ネクシオ」に商号変更

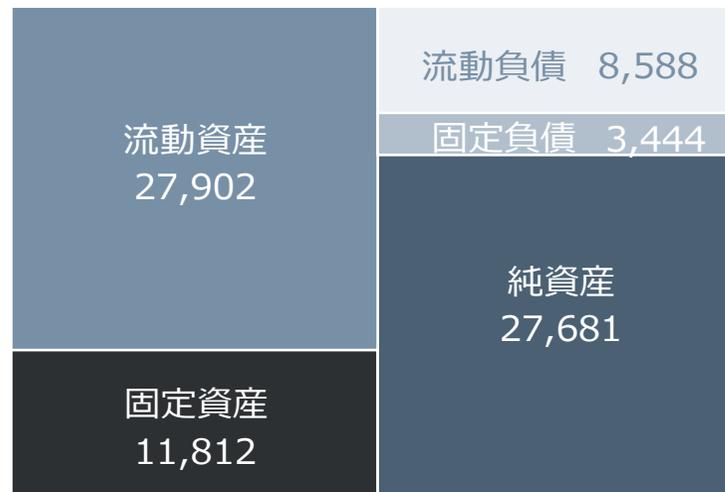
ご参考  2) 資産・負債の状況

[単位：百万円未満切捨]

- 資産総額は、前連結会計年度末に比べて**60億79百万円増加**し、397億14百万円。

23/03期期末

24/03期期末



資産総額： 33,635

資産総額： 39,714

- 流動資産  前連結会計年度末比 54億15百万円増加
増加：現金および預金 … 39億52百万円、売掛金 … 14億25百万円、仕掛品 … 1億74百万円、前払費用 … 80百万円
減少：未収入金 … 3億60百万円
- 固定資産  前連結会計年度末比 6億64百万円増加
増加：投資有価証券 … 11億99百万円、敷金および保証金 … 2億43百万円
減少：のれん … 4億20百万円、繰延税金資産 … 2億89百万円、ソフトウェア … 1億4百万円
- 流動負債  前連結会計年度末比 13億38百万円増加
増加：未払金 … 3億2百万円、未払法人税等 … 2億47百万円、賞与引当金 … 1億95百万円、1年内返済予定の長期借入金 … 1億57百万円、買掛金 … 1億53百万円
- 固定負債  前連結会計年度末比 15億9百万円増加
増加：長期借入金 … 12億58百万円、繰延税金負債 … 3億16百万円
減少：退職給付に係る負債 … 54百万円
- 純資産  前連結会計年度末比 32億31百万円増加
増加：利益剰余金 … 17億92百万円、その他有価証券評価差額金 … 14億31百万円
減少：資本剰余金 … 4億24百万円、自己株式 … 3億37百万円

ご参考 ✳ 3) キャッシュフローの状況

[単位：百万円未満切捨]

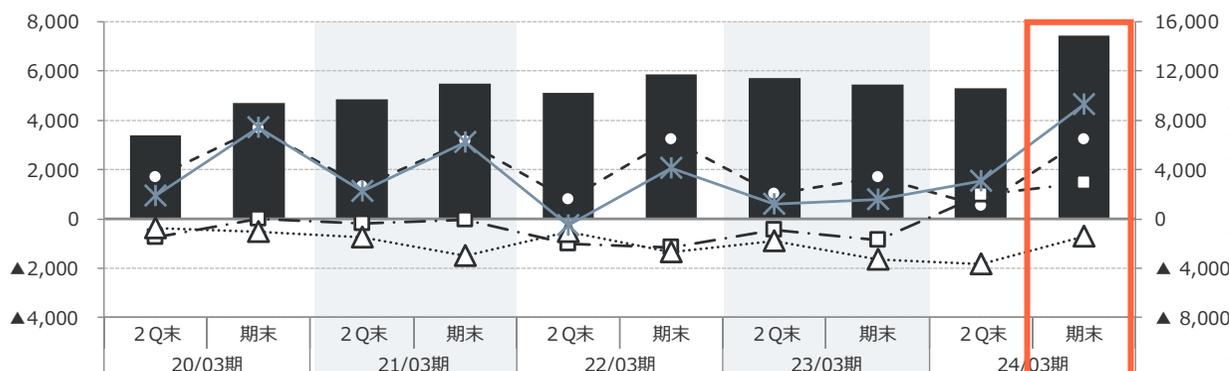
- 現金および現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べて**39億49百万円増加**し、148億64百万円。

		22/03期		23/03期		24/03期	
		2Q末	期末	2Q末	期末	2Q末	期末
キャッシュ・フロー	営業活動	774	3,222	1,015	1,679	533	3,213
	投資活動	▲ 1,027	▲ 1,155	▲ 431	▲ 874	987	1,451
	財務活動	▲ 516	▲ 1,352	▲ 894	▲ 1,631	▲ 1,828	▲ 723
フリー・キャッシュ・フロー		▲ 252	2,066	583	804	1,521	4,665
キャッシュ・フロー増減		▲ 768	722	▲ 307	▲ 822	▲ 302	3,949
現金および現金同等物の期末残高		10,247	11,737	11,430	10,915	10,613	14,864

■ 営業CF		32億13百万円の収入
法人税等の支払額 …		18億円
売上債権の増加額 …		13億65百万円
税金等調整前当期純利益 …		57億円
減価償却費		3億11百万円
減損損失		2億96百万円
のれん償却費		2億10百万円

■ 投資CF		14億51百万円の収入
投資有価証券の取得による支出 …		7億49百万円
敷金および保証金の支払額 …		2億76百万円
有形固定資産の取得による支出 …		1億84百万円
有価証券の取得による支出 …		1億67百万円
投資有価証券の償還による収入 …		21億86百万円
投資有価証券の売却による収入 …		5億11百万円
有価証券の売却による収入 …		1億75百万円

■ 財務CF		7億23百万円の支出
長期借入れによる収入 …		19億40百万円
配当の支払額 …		10億83百万円
自己株式の取得による支出 …		9億98百万円
長期借入金の返済による支出 …		5億24百万円



	20/03期		21/03期		22/03期		23/03期		24/03期	
■ 期末残高	6,774	9,384	9,748	11,015	10,247	11,737	11,430	10,915	10,613	14,864
-○- 営業CF	1,690	3,693	1,300	3,155	774	3,222	1,015	1,679	533	3,213
-□- 投資CF	▲ 742	2	▲ 181	▲ 47	▲ 1,027	▲ 1,155	▲ 431	▲ 874	987	1,451
…▲… 財務CF	▲ 374	▲ 511	▲ 755	▲ 1,479	▲ 516	▲ 1,352	▲ 894	▲ 1,631	▲ 1,828	▲ 723
-* フリーCF	948	3,695	1,118	3,108	▲ 252	2,066	583	804	1,521	4,665

ご参考 4) 経営ビジョンと中期経営計画の詳細URL



「経営ビジョン」の詳細

<https://www.cresco.co.jp/ja/corpinfo/vision.html>

【注】コーポレートロゴ変更に伴い、イメージ画像を変更しました。内容に変更はありません。



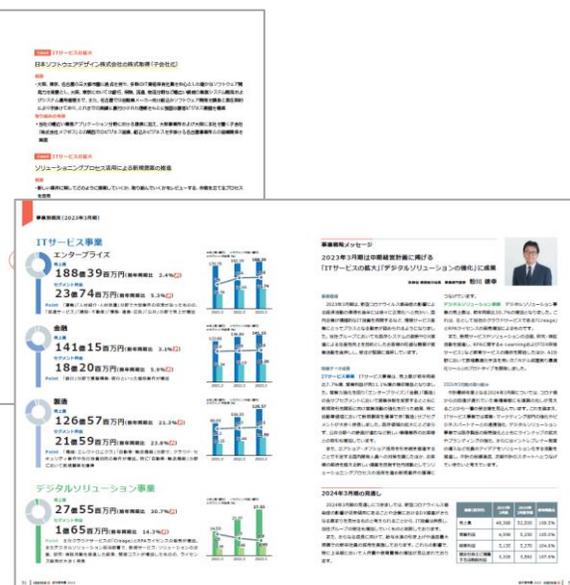
「中期経営計画2026」の詳細

<https://www.cresco.co.jp/ja/ir/operation/plan.html>



ご参考 ※ 5) 統合報告書の創刊

財務情報と非財務情報（経営理念、事業内容、価値創造プロセス、サステナビリティ／ESGの取り組みなど）を整理し、詳述した「統合報告書」を創刊しました。



「統合報告書」は、当社Webサイトよりご覧いただけます。
https://www.cresco.co.jp/ja/ir/library/annual_report.html



ご参考 6) ジェット・テクノロジーズ(株)子会社化 (2/26公表)

当社は、ジェット・テクノロジーズ(株)の全発行済株式を取得し、子会社化することを、当社取締役会において決議いたしました(2/26)。

企業ロゴ	 A CRESCO COMPANY 
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none">・システムコンサルティング・インフラ設計構築・運用・各種ミドルウェア製品の導入・Webアプリケーション技術開発・業務アプリケーション設計・開発・各種パッケージのカスタマイズ・各種プロダクト製品・HW/SWの販売
設立年月日	2005年3月10日
本社	東京都新宿区

詳細は、2024年2月26日付プレスリリース「ジェット・テクノロジーズ株式会社の株式取得（子会社化）に関するお知らせ」をご覧ください。

https://www.cresco.co.jp/ja/ir/news/auto_20240226542181/pdfFile.pdf
(PDF : 191KB)



ご参考  7) 当社および子会社の組織再編方針（3/25詳細公表）

当社およびその子会社2社（日本ソフトウェアデザイン(株)、(株)メクセス）は、3社間の組織再編に向けた方針につき合意（1/29）。具体的な再編方法につき当社取締役会において決議いたしました（3/25）。

	(株)クレスコ	日本ソフトウェアデザイン(株)	(株)メクセス
企業ロゴ		 A CRESCO COMPANY 	 A CRESCO COMPANY 
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・情報システムに関するコンサルティングおよびソリューションサービス業務 ・設計、開発業務 ・運用管理、保守業務 ・調査、分析、評価および技術支援業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ・ソフトウェアの開発・保守に関する業務 ・情報通信システムの設計、運用管理に関する業務 ・労働者派遣事業 ・前各号に付帯する一切の業務 	<ul style="list-style-type: none"> ・業務系・制御系システム開発（Web型・CS型） ・Webデザイン制作 ・モバイルアプリ開発 ・システム基盤構築 ・ITコンサルティング ・RPA ・BI 他
設立年月日	1988年4月1日	1983年5月4日	1995年4月3日
本社	東京都港区	大阪府中央区	大阪府中央区

詳細は、2024年3月25日付プレスリリース「当社および連結子会社間における組織再編（完全子会社間の合併および完全子会社からの事業の譲受）に関するお知らせ」をご覧ください。

https://www.cresco.co.jp/ja/ir/news/auto_20240325558326/pdfFile.pdf
(PDF : 212KB)



免責事項等

- ❖ 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた損害等に関し、当社は一切責任を負うものではありません。
- ❖ また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- ❖ なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予想数値や将来展望は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- ❖ 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業況や業績結果と大きく乖離するなど、本資料の内容と異なる可能性もございます。予めご了承ください。

【 IRのお問合せ】

IR・ブランディング室

Mail : ir@cresco.co.jp

TEL : 03-5769-8058